

# しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会  
広報部会事務局  
会長 市川 誠  
南流山 8-6-1-1-705  
TEL 7140-7152

1 月 1 日午後 4 時 10 分頃、テレビから緊急地震速報が流れ、暫くして流山市でも揺れを感じるようになりました。1964 年の新潟地震（M7.5）をご記憶の方もいらっしゃると思いますが、M7.6 という大きな地震のエネルギーの今回の地震は「令和 6 年能登半島地震」と命名されました。そして石川県をはじめ、新潟県、富山県、福井県の 4 県 47 市町村に災害救助法が適用されました。能登半島の北岸およそ 90km の範囲で地盤が隆起し、漁港の調査では 4m 以上地面が隆起したことが報じられています。新潟地震、日本海中部地震（1983 年）、北海道南西沖地震（1993 年）では地震の約 1 ヶ月後に大きな規模の地震が発生していたことから、現地はまだ、予断を許さない状況にあります。

## 支援金と義援金

「被災地の方達を手助けしたい」とお考えの方も少なくないと思います。

NHK の Web サイトに「能登半島地震 各地で義援金の受け付け始まる 義援金・支援金窓口まとめ」があります。義援金は「被災者の方々へ、お悔やみや応援の気持ちをこめて贈るお金。赤十字・赤い羽共同募金・自治体・TV 局などが受付」、そして支援金は「あなたが応援したい団体、関心がある分野の団体を自分で選んで寄付し、被災地の支援に役立ててもらおうお金」とされます（日本財団の「支援金と義援金の違い」より）。

昭和初期に醸造業が盛んだった旧流山町に能登杜氏をはじめとした旧内浦町（現在の能登町）の方が移り住むようになり、交流が活発に行われるようになり、2012 年に能登町と流山市が姉妹都市となりました。被災した自治体の職員は住民支援の業務が優先されます。そこで「ふるさと納税」による寄付金を受け取る自治体が行う証明書の発行等の事務作業を代行する「代理受付」が行われています。流山市は石川県能登町へのふるさと納税の「代理寄付」を行っています（3 月 31 日迄）。

## 災害ボランティア

全国社会福祉協議会の「2024 能登半島地震 特設ページ」で災害ボランティアの募集状況が紹介されています。電気・水道・道路などのインフラストラクチャーが大きな被害を受け、ボランティアを受け入れられない地域が多数あるとのことです。活動されたい方は下記の Web サイトの情報の更新状況をご確認ください。

### 【Web サイト紹介】

能登半島地震 各地で義援金の受け付け始まる 義援金・支援金窓口まとめ | NHK

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/newsup/20240104c.html>

ふるさと納税「代理寄付」とは？能登半島地震 被災自治体の事務代行でメリットは | NHK

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/newsup/20240115b.html>

令和 6 年能登半島地震で被災した石川県能登町の復興支援をする【代理:千葉県流山市】 | ふるさとチョイス 災害支援

<https://www.furusato-tax.jp/saigai/detail/1620>

2024 能登半島地震 特設ページ 全国社会福祉協議会

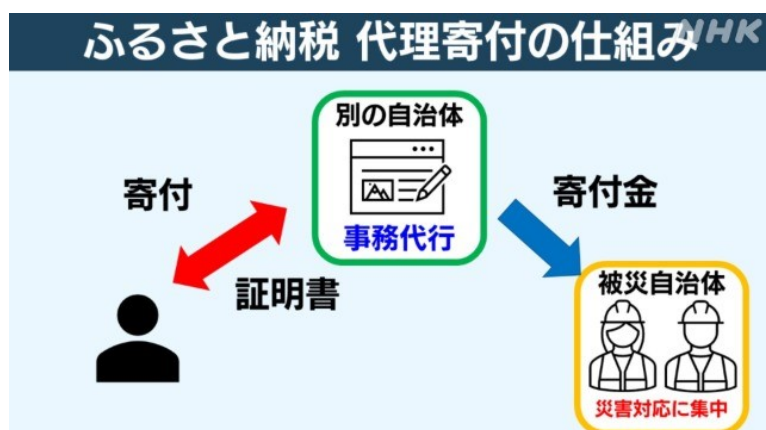
<https://www.saigaivc.com/202401notojishin/tokusetsu/>

## 防災アプリをスマートフォンに

「令和 6 年能登半島地震」の発生をスマートフォンにインストールした防災アプリの警報音で知った方も多いと思います。防災アプリとして「Yahoo! 防災速報」、「NHK ニュース・防災」などがあり、プッシュ通知で地震の発生が伝えられ、大きな揺れが来る前に体を守る準備が可能な場合もあります。スマートフォンを使用され、このアプリを未登録の方、ご活用ください。

## 敬老のお祝い

お誕生日が喜寿（昭和 20 年 9 月 2 日～昭和 21 年 9 月 1 日）、米寿（昭和 9 年 9 月 2 日～昭和 10 年 9 月 1 日）、白寿（大正 12 年 9 月 2 日～大正 13 年 9 月 1 日）に該当する 140 名の方（今年度は白寿の該当なし）に民生委員、自治会の皆様のご協力をいただいで敬老の日（9 月 18 日）の前にささやかですが、当地区社協のお祝いをお届けしました。





# 『いきいきシニアの会』（令和5年10月29日）の報告

南流山小学校区にお住まいの75歳以上（誕生日が昭和23年4月1日以前）の方をご招待し、10月29日（日）午前10時～12時、南流山センターの大ホールで4年ぶりに南流山地区社会福祉協議会主催・流山市後援の「いきいきシニアの会」を開催しました。そして招待状をお届けした1,347名のうち、341名の方にご参加いただきました。

会は当地区社協の市川会長の挨拶、流山市の井崎市長からのメッセージ紹介後、まず、【演奏・演芸の部】として南流山中学校吹奏楽部の「J-POP メドレー」等の演奏、南流山小学校音楽部の「世界に一つだけの花」等の演奏、森田順子さんの「深川」等の踊り、南流山地区社協他有志の「トックリ踊り」を楽しんでいただきました。続いて【講演などの部】として南部地域包括支援センターから「健康のお話」、流山交通安全協会

全協会から「自転車の安全」を講演いただいた後、家の中での事故を防ぐための映像作品「ヒヤリ ハットリくん只今 参上 !!」を上映しました。当初、当地区社協の活動紹介等を予定していましたが、時間の関係で割愛し、斎藤副会長の閉会の挨拶で会を終え、来場の皆さんにお弁当をお持ち帰りいただきました。

会の運営にご協力いただいた皆さんに感謝します。12名の中学生ボランティア、1名の小学生ボランティアの皆さんには会の受付や司会なども担当いただきましたが、心強い未来を感じました。

「南流山ひまわり会」の利用案内、南部地域包括支援センターの出張相談所の開設を「いきいきシニアの会」の招待者だけでなく、70～75歳未満の皆様にもお届けしました。出張相談所には早期の対応が必要と考えられる方も相談に来られたとのことでした。



南流山中学校吹奏楽部の演奏



流山地区社協他有志の踊り



南流山小学校の音楽部の演奏



南部地域包括支援センターのお話 流山市交通安全協会のお話



映像作品「ヒヤリ ハットリくん只今 参上 !!」の上映



小学生・中学生のボランティア